

**三井物産セキュアディレクション、「独自プロトコルを利用したRIA診断サービス」を提供開始**

三井物産セキュアディレクション株式会社(本社:東京都中央区、代表取締役社長:神吉 敏雄 以下「当社」)は、動画、オンラインゲーム、アバターなどリッチインターネットアプリケーション(RIA)\*1 を活用した Web サイトを運営される企業様向けの脆弱性診断サービスとして、当社の組み込み系機器のプロトコル解析技術を活用した「独自プロトコルを利用した RIA 診断サービス」を 8 月より開始致しましたことをお知らせ致します。

1. RIA 活用 Web サイト(RIA: Rich Internet Application)とは?

単純な HTML を使ったステートレスな通信と異なり、ユーザーインターフェースに Flash、JavaApplet、Ajax などを用いてステートフルな通信を行う Web サイトのことです。

単純な HTML で記述されたページよりもリッチコンテンツ(画像、動画、音楽等)を活用した操作性や表現力に優れた Web アプリケーションです。

ご参考: RIA コンソーシアム <http://www.riac.jp/>

2. RIA 活用 Web サイト向け脆弱性診断に必要な要素とは?

RIA 活用 Web サイトでは、リアルタイム性の高いチャット等のデータを別プロトコルで送受信し、キャッシュできる画像等のデータは HTTP を使用して送受信します。

その為、これらのアプリケーションの脆弱性診断を実施する為には従来の Web 診断では不十分であり、アプリケーション全体での診断(以後、「RIA 診断サービス」)を実施する必要があります。

3. 当社「リアルタイムコンテンツ Web サイト向け脆弱性診断サービス」の特徴とは?

当社は、組み込み系機器のプロトコル解析の技術を活かして、従来の Web 診断技術に融合することで、RIA 診断サービスを実施します。

アプリケーション固有部分を Web 診断の延長としてではなく、アプリケーション特性に合わせた診断観点や診断手法を定義し診断を実施致します。

三井物産セキュアディレクション株式会社について

三井物産セキュアディレクション株式会社は、三井物産の情報セキュリティ専門子会社として 2001 年に設立されました。「IT リスクマネジメントのリーディング・カンパニー」を目指し、セキュリティコンサルティングやセキュリティ診断、セキュリティ監視などのサービスを通じ、お客さまが安心してビジネスに取り組める環境づくりに貢献しています。

URL: <http://www.mbsd.jp/>

■本プレスリリースに関するお問い合わせ先

三井物産セキュアディレクション株式会社

経営企画部 企画グループ 小野澤/清水

TEL:03-5649-1962

E-mail アドレス : [press@mbsd.jp](mailto:press@mbsd.jp)